

山田 通信

令和6年(2024年)2月19日
吹田市立山田第五小学校
吹田市山田西1-6-1
電話:6876-7701
FAX:6876-7721
<http://www2.suita.ed.jp/gak/es/23-yamda/>

いくぶん寒さも和らぎ、厳寒の峠は越えたかと思えます。日に日に、春の足音を実感してきました。平素より、本校教育にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、2月の学校だよりでもお知らせしたように、本紙面「スタートアップ通信」を用い、統合に向けた学校の取り組みや、子どもたちの様子について情報発信して参ります。進捗については、計画・検討段階の案件もあり、具体的なスケジュールについては未定のものもあります。しかしながら、学校の取り組みの方向性については、積極的にお知らせして参ります。

保護者の方々におかれましては、新学期早々、スムーズな統合に向けてのアンケートをご協力いただき、ありがとうございます。今後の学校の取り組みの参考にさせていただきます。なお、いただいたご意見は、吹田市教育委員会へも提出しております。

子どもたちの抱く様々な心配事への取り組みが、この通信を通して学校と家庭との架け橋となり、一つでも多くの安心事へとつながることを願って、今後も情報発信に努めてまいります。引き続き、ご理解ご協力お願い致します。

2月15日・16日と、本年度最後の参観懇談にお越しいただき、ありがとうございました。併せて、校内図工展もご参観いただくことができ、うれしく思っております。

スムーズな統合に向けての学校の取り組み

～子どもたちの前向きな明日のために～

16日には、統合に向けての学校の方向性をお知らせする会を設定させていただいたところ、61名もの保護者の方々に参加をしていただきました。本校教育への期待の大きさの表れと受け止め、改めて気が引き締まる思いです。

はじめに

令和6年度統合に向けての柱

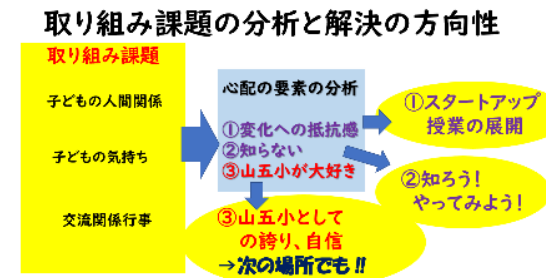
閉校への取り組み

交流事業

令和6年の「最後の1年(ラストイヤー)」における、統合に向けた大きな柱は、①閉校への取り組みと②交流事業の2本になります。

どちらも大切に捉え、子どもたちとともに考えながら取り組んでいきます。

本校の取り組むべき【課題：子どもの人間関係、子どもの気持ち、交流事業】→【課題の分析：大きな変化への抵抗感、未知への不安、山五小が大好き】→【解決の方向性：スタートアップ授業、知ろう！やってみよう！、山五小としての誇り】



スタートアップ授業は、今後も定期的に取り組んでいく予定です。子どもたちの心配な気持ちを、時間をかけて安心につなげていきます。

児童会が主体となった交流事業を展開し、子どもたち自らのアイデアを活かしながら取り組みます。

課題解決の方向性

- ①. スタートアップ授業
- ②. 児童会をはじめ、子ども主体の交流行事

スムーズな統合に向けての取り組みに関する情報を、「スタートアップコーナー」を通じてご家庭に情報発信していきます。

令和6年度当初に「最後の1年の、学校としての取り組み方針を説明する会」を設定します。その会の際には、大きな交流事業の計画案、学年交流の方向性、閉校式典に向けての説明等、より具体的な情報

諸連絡

学校だより裏面に「スタートアップコーナー」の新設

令和6年度当初最後の1年の方針について説明する会

説明の会

を提示する予定です。新年度の体制やスケジュールが様々決定した後の開催となるため、時期は5~6月になると思えます。期日の詳細が決定次第お知らせいたします。